

ワークショップ「びはくルーム」 鳥瞰図を描いてみよう

2026 年 10 月 17 日 (土) 13:30-15:30

会 場 | 芦屋市立美術博物館 講義室、参加費 | 無料

対 象 | 小学校 3 年生以上、定員 20 名 ※要事前申込

鳥瞰図とは“Bird's-eye view”すなわち「鳥の視線で見た景色」の図です。その第一人者・青山大介さんは、等角投影図法による遠近感を伴わない鳥瞰図の技法によって、神戸をはじめ刻々と変化する都市の姿を描き続けています。今回は青山さんの制作についてのお話を伺ったあと、鳥瞰図の技法で当館の建物を描いてみます。

講師：青山 大介（あおやま だいすけ）

1976 年生まれ。神戸市在住の鳥瞰図絵師。日本で数少ない都市鳥瞰図絵師として、神戸、東京渋谷、大阪梅田、姫路、函館などを描く。代表作は「港町神戸鳥瞰図」。神戸海洋博物館や兵庫県立兵庫津ミュージアムに作品を常設展示している。2014 年、神戸市中央区設置の津波避難情報板に作品が採用。2020 年より小学 4 年副教材「わたしたちの神戸 4 年」表紙絵に採用。2026 年に鳥瞰図画業開始 20 年をむかえる。神戸市文化奨励賞受賞（2023 年）、日本港湾協会企画賞受賞（2025 年）。



青山大介氏

申込方法 | メールかお電話で、お名前、連絡先、住所、年齢をお知らせください。

応募者多数の場合は抽選となります。

募集期間 | 9 月 1 日 (火)~10 月 3 日 (土)

電 話 | 0797-38-5432 (代表)

メー ル | ashiya-bihaku@shopro.co.jp

次 回 予 告

ワークショップ「びはくルーム」 かたちを重ねる『カラーグラデーション』

11 月 8 日 (日) 13:00-16:00

講 師 | 城 愛音 (画家、京都市立芸術大学非常勤講師)

内 容 | 画家の城愛音さんと一緒に、絵具のレイヤー (重なり) がある絵を描くワークショップです。

会 場 | 芦屋市立美術博物館 体験学習室

材 料 費 | 1,000 円

対 象 | 20 名 (小学 1 年生以上) ※要事前申込

申込期間 | 10 月 1 日 (木)~10 月 24 日 (土)



芦屋市立美術博物館

〒659-0052 兵庫県芦屋市伊勢町 12-25

ashiya-museum.jp

徒歩 | 阪神芦屋駅より南東へ約 15 分

バス | 阪神芦屋駅、JR 芦屋駅、阪急芦屋川駅から阪急バス乗車

「緑町(美術博物館前)」停留所下車、徒歩約 3 分

※併設駐車場 1 時間無料